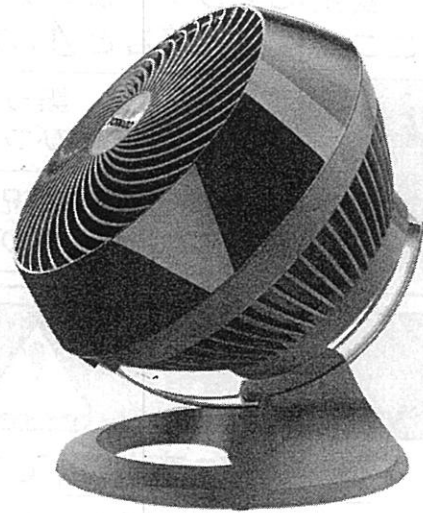


Vornado Circulator 660-JP
Owner's Guide

ボルネード・サーキュレーター

660-JP

6~35畳対応



本製品は一般家庭、オフィス用です。

取扱説明書

〈保証書付〉

ご購入いただき、まことに
ありがとうございます。

- ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使い下さい。
- 特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。
- この取扱説明書は巻末に保証書が添付されています。大切に保管してください。

もくじ

- ・安全上のご注意
- ・各部名称
- ・ボルネードについて
- ・ご使用方法
- ・お手入れ方法
- ・ご使用上の注意
- ・製品仕様
- ・保証書



CL3-0319 R-
CL7-0319 R-, V00

安全上のご注意

本製品を、安全に正しくお使いいただくために、ご使用前に必ずお読みください。ここでは、**警告**と**注意**に区分して説明します。



警告

この欄は、誤った取扱をした時に、死亡や重傷など、致命的な結果に結びつく可能性が大きいものをまとめたものです。



注意

この欄は、状況によって傷害を受けたり、物的傷害の発生が想定されるものをまとめたものです。



警告



禁止

風を体に直接当てない。

非常に強力な竜巻状の風ですので、急速に体の熱を奪い体調悪化や健康障害の原因になります。特に小さなお子様やお年寄りの睡眠中に、風が直接体に当たらないようにしてください。また、動植物にも当てないで下さい。



禁止

カバーや吸い込み口に指や棒などを入れない。

内部のプロペラは高速回転しているため大けがの原因になります。小さなお子様がいる場合は必ず保護者の監督のもと、事故がおこらないよう注意してください。



禁止

下記のような場所では使用しない。

- 浴室や屋外など湿気・水気の多い場所、ホコリのひどい所。
一般住宅の居間など乾燥した場所での使用を目的に作られたものです。耐水、耐湿、耐塵埃機能はありません。モーターや電気系統がショート・過熱し危険です。
- 直射日光や暖房器具の熱が当たる所。
外枠はプラスチックでできていますので、熱には弱く、変形・故障の原因になります。
- 風の流れを遮るような障害物がある場所。
カーテンや植木等が本体に巻き込まれたり、カバーや吸気口をふさいだりすると過熱し、故障や火災の原因となります。



禁止

他の速度調節器と併用して使用しない。

火災、感電の原因になります。



禁止

風を燃焼器具に向けて使用しない。

暖炉やストーブなどの燃焼部に風が当たると炎の飛散や不完全燃焼などの大事故の原因になります。



禁止

改造や分解はしない。

発火したり、異常作動してケガをします。



警告

異常時にはファンを切り、電源プラグをすぐ抜く。

モーター音の異常、異臭、煙がでた場合はすぐスイッチを切り、電源プラグを抜いてください。そのまま使い続けると故障や感電、火災などの原因になります。



強制

電源の入／切の操作は本体についているスイッチで行う。

コンセントの抜き差しで行うと故障の原因になります。



プラグを抜く

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。

誤ってスイッチが入ると大ケガをすることがあります。



注意



禁止

交流100V（AC100V）以外の電源は使わない。

故障や感電、火災の原因になります。



プラグを抜く

使用時以外は必ず電源プラグをコンセントから抜く。

絶縁老化による感電や漏電火災の原因になります。



禁止

コンセントからプラグを抜く時は、コードを引っ張って抜かない。

芯線の一部が断線し、発熱や火災の原因になることがあります。まず本体のスイッチを切り、プラグを持って抜いてください。



強制

電源コードの取扱いに注意する。

電源コードを加工したり、折り曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、絨毯や重い物の下を這わせたり、熱器具に近づけたりしないで下さい。コードが破損し、発熱や火災の原因になることがあります。



強制

電源プラグは確実に差し込む。

電源プラグは爪の根元まで確実に差し込んでください。電源プラグの不完全な接続やそこに溜まったホコリは、感電や火災の原因になります。また、濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。



強制

定期的に掃除する。

カバーや吸気口、プロペラに付着したホコリはこまめに掃除してください。ホコリが溜まるとモーターに負荷がかかり、故障の原因になります。

各部名称

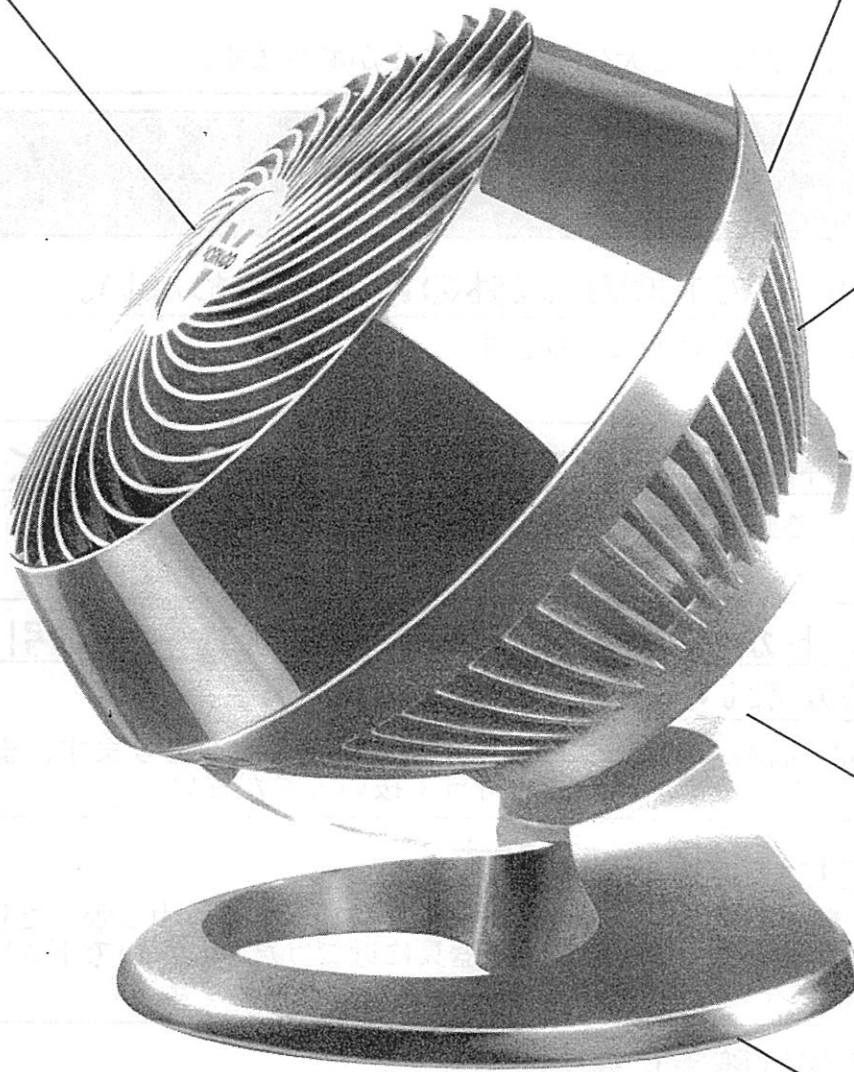
カバー (吹出口)

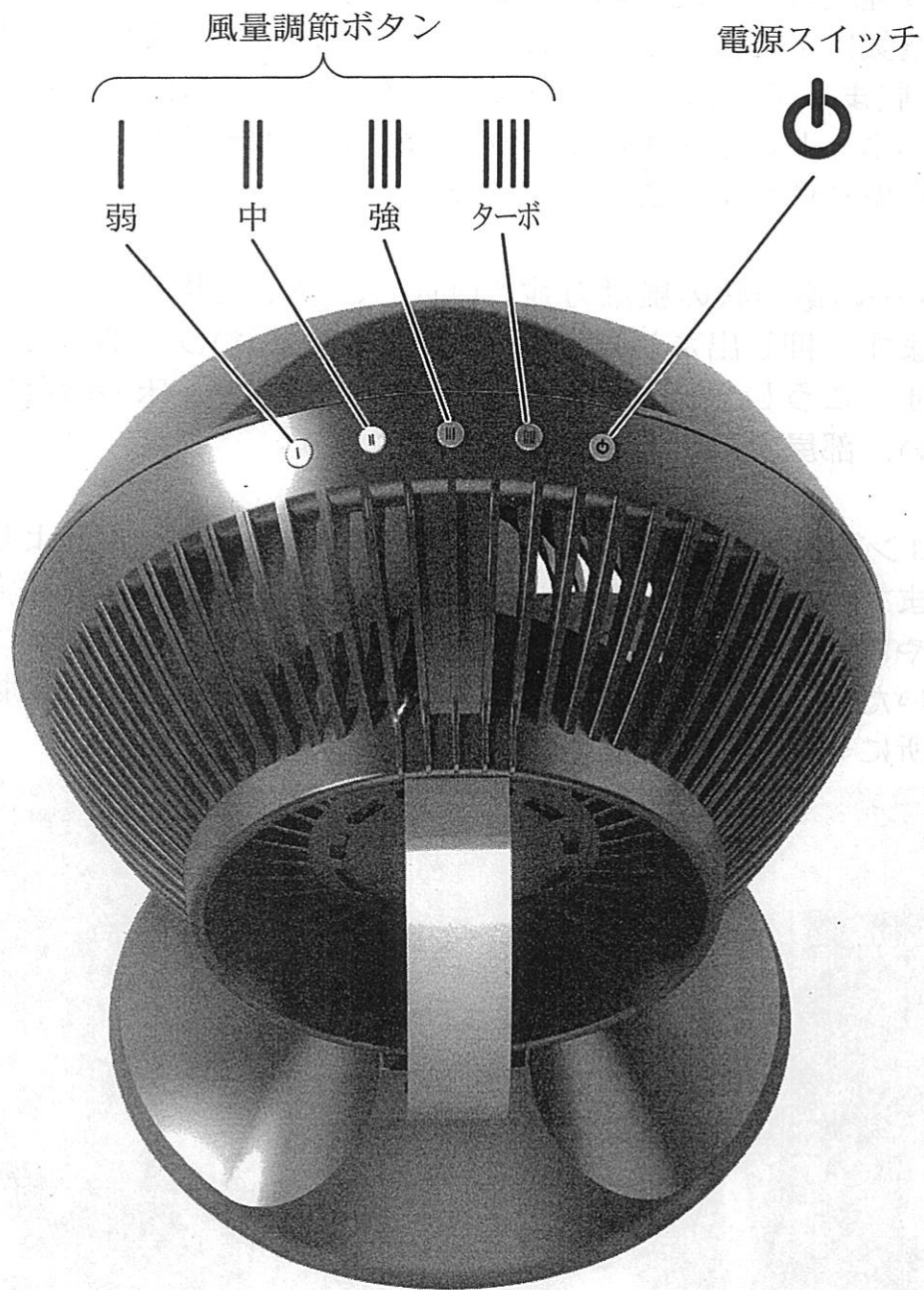
電源スイッチ・風量調節ボタン

吸気口

角度調節バー

脚



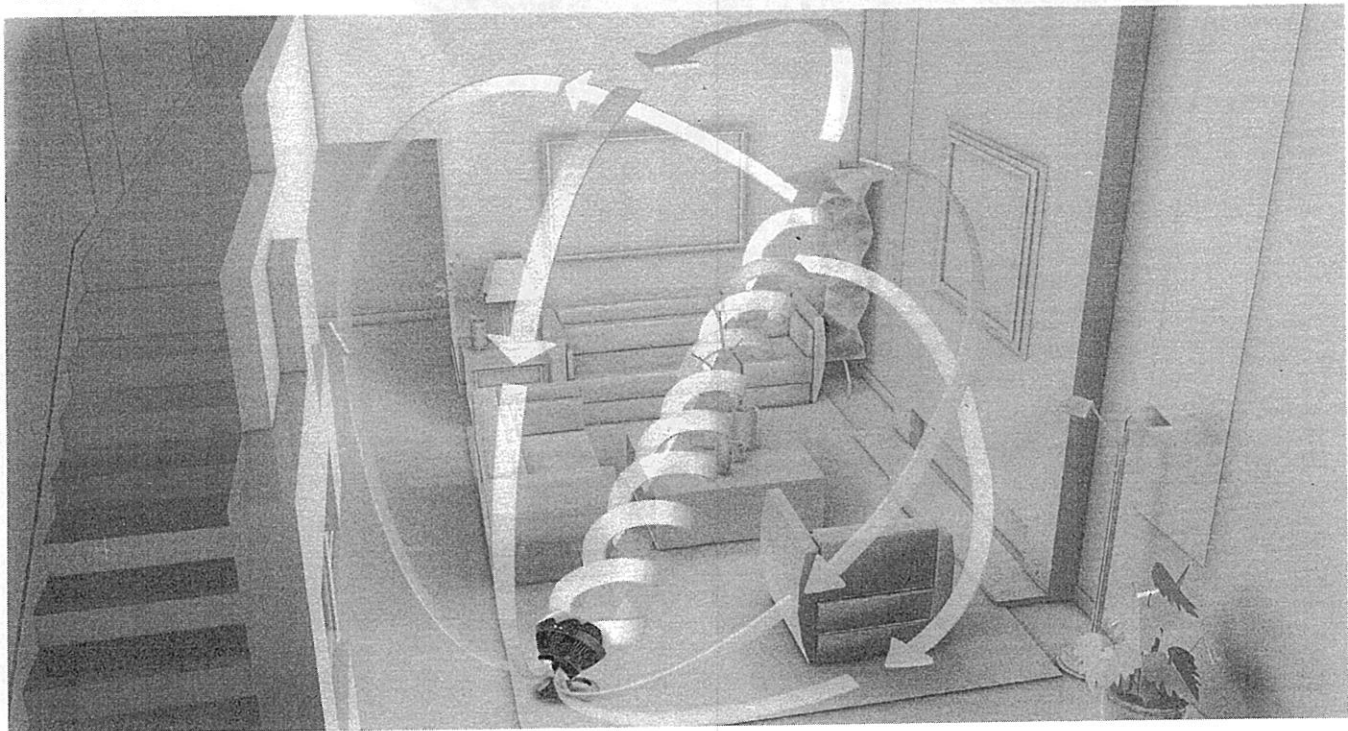


ボルネードについて

冬の寒い時期に暖房をつけたものの、頭の辺りだけ暑くなり、足元がなかなか暖まらないという経験をどなたもお持ちだと思います。これは、暖かい空気は上昇し、冷たい空気は下に沈むという性質によるものです。室内の上下の温度差が1.5℃以内に収まっていないと、のぼせやイライラの原因になるとも言われています。ボルネードのサーキュレーターは、その働きでこの温度差を解消し、快適な室内環境を作り出すことができます。

本サーキュレーターの竜巻状の風は力強く直進し、壁や天井に当たって周辺の空気を押し出します。押し出された空気は天井や壁を伝って部屋を一周し、本体へ戻ってきます。こうして、天井に溜まった暖かい空気と床の冷たい空気は徐々に混ざり合い、部屋全体の温度差が解消されます。

その結果、エアコンの温度を冬は通常より2～3℃低く、夏は通常より2～3℃高く設定できます。本サーキュレーターは、エアコンに比べ消費電力も少ないので、省エネや電気代の節約にもなります。また、他の冷暖房器具に比べ持ち運びがしやすいため、設置場所を工夫することで、家具などの障害物で冷暖房が届かない場所にも効率良く風を行き渡らせることができます。



ボルネードによる室内の空気の流れ

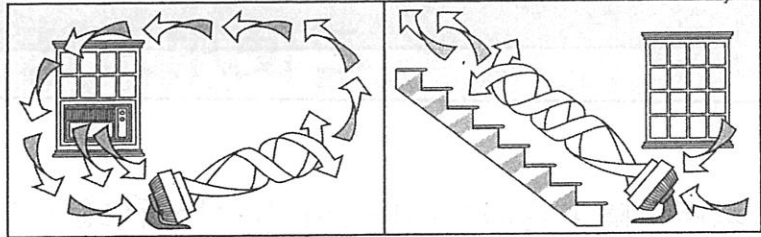
ボル テックス
VORTEX (渦巻) + トル ネード
TORNADO (竜巻) = VORNADO (ボルネード)

ご使用方法

- 設置場所：障害物のない床や平らな場所に置いて下さい。風が途中で遮られると、部屋全体に空気が循環しません。また、カバーや吸気口がふさがれたり、本体にもものが巻き込まれたりすると、故障や火災の原因になりますのでご注意下さい。電源スイッチに手が届きにくい場所にサーキュレーターを設置してしまうと、コンセントの抜き差しで電源の入/切の操作を行いがちになりますが、本製品の構造上、正常に作動しなくなる可能性がありますのでおやめください。
- 風量切替：本サーキュレーターは電源スイッチを入れると、まず最大風量のターボで運転を始めます。初めにそのままの設定で数分間運転をし、風の流れを確認してから、お好みの風の状態になるよう調節してください。風の流れは、サーキュレーターの設置場所、上下の向き（角度）や風量により変化します。最大風量で運転すると、25m先まで届くほど強力な竜巻状の風を起こすため、風切音がします。風量は弱または中に設定して使用されることをおすすめします。
- 角度：真横から真上まで調節できます。脚部を押さえながら、角度調節バーを持って本体を上下に動かし調節してください。

使用例：

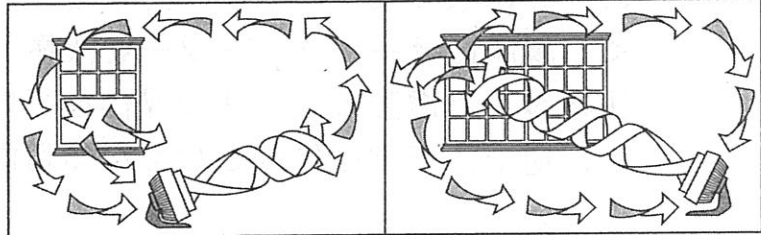
< 夏 >



冷房の効率を上げる

下の冷気を上の階に運ぶ(風量は中～強)

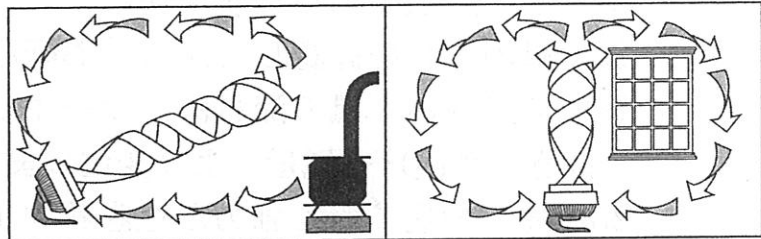
< 春・秋 >



新鮮な外気と入れ替える(風量は中～強)

室内の空気を循環させる

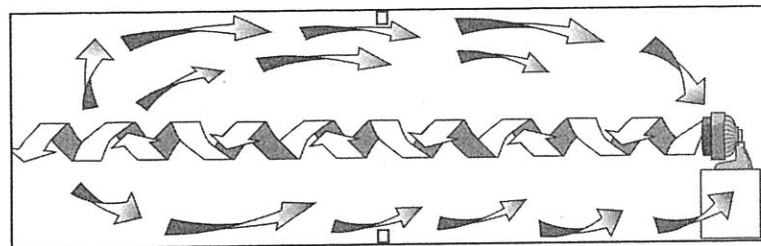
< 冬 >



暖房の効率を上げる
(暖房に近付けすぎると、熱で変形することもあります。ご注意ください。)

天井に上昇する暖気をゆっくり足元におろす(風量は弱)

< その他 >



エアコンのない隣室等に冷気・暖気を送る

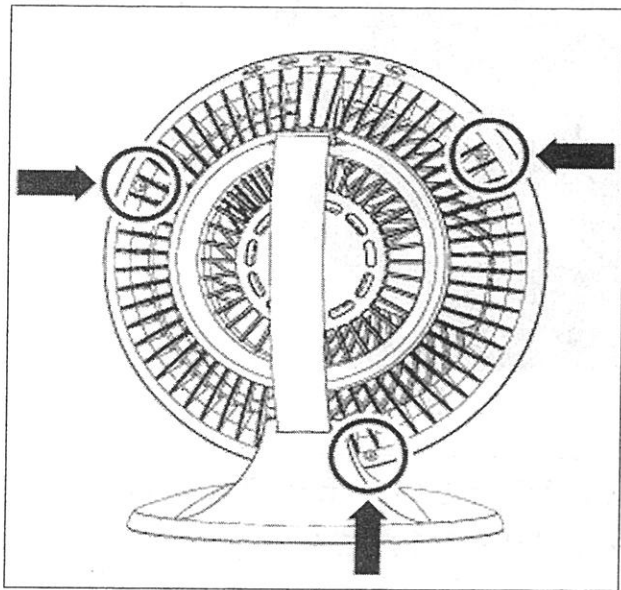
お手入れ方法

ボルネードは大量の空気を動かすため、定期的な掃除が必要です。使用環境にもよりますが、月に一度は点検も含め、付着したホコリ等を落としてください。

注意 お手入れの際は必ずスイッチを切り、電源プラグを抜いてください。

●カバーの外し方

カバーは3か所のねじで固定されています。【図1】 【図2】



【図1】



【図2】

大きめの+(プラス)ドライバーで本体背面よりねじを取り外すと、カバーは外れます。

●カバーの掃除

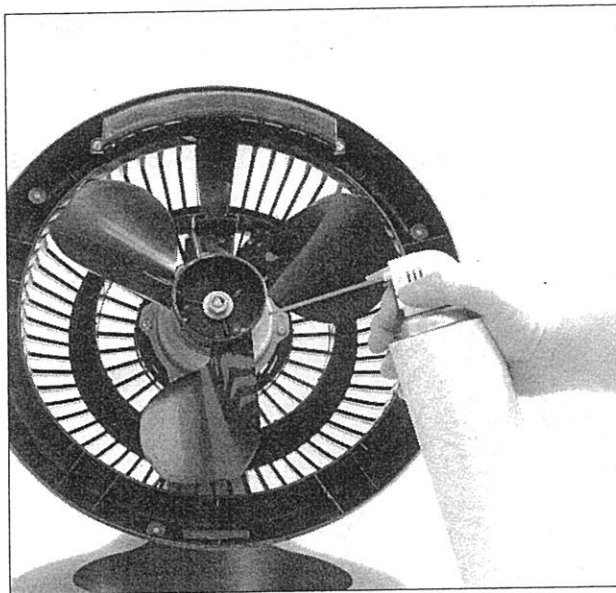
掃除機または布で汚れを落としてください。特に汚れのひどい場合は、少量の中性洗剤を使って水洗いしてください。

注意 熱湯をかけると変形することがありますので、ご注意ください。

●プロペラと本体内部の掃除

掃除機または布で汚れを落としてください。【図3】

エアードスターもお使いいただけます。



【図3】

注意 耐水性はありませんので、水拭きはしないでください。モーターの軸受けは潤滑油の補給が不要ですので、注油しないでください。

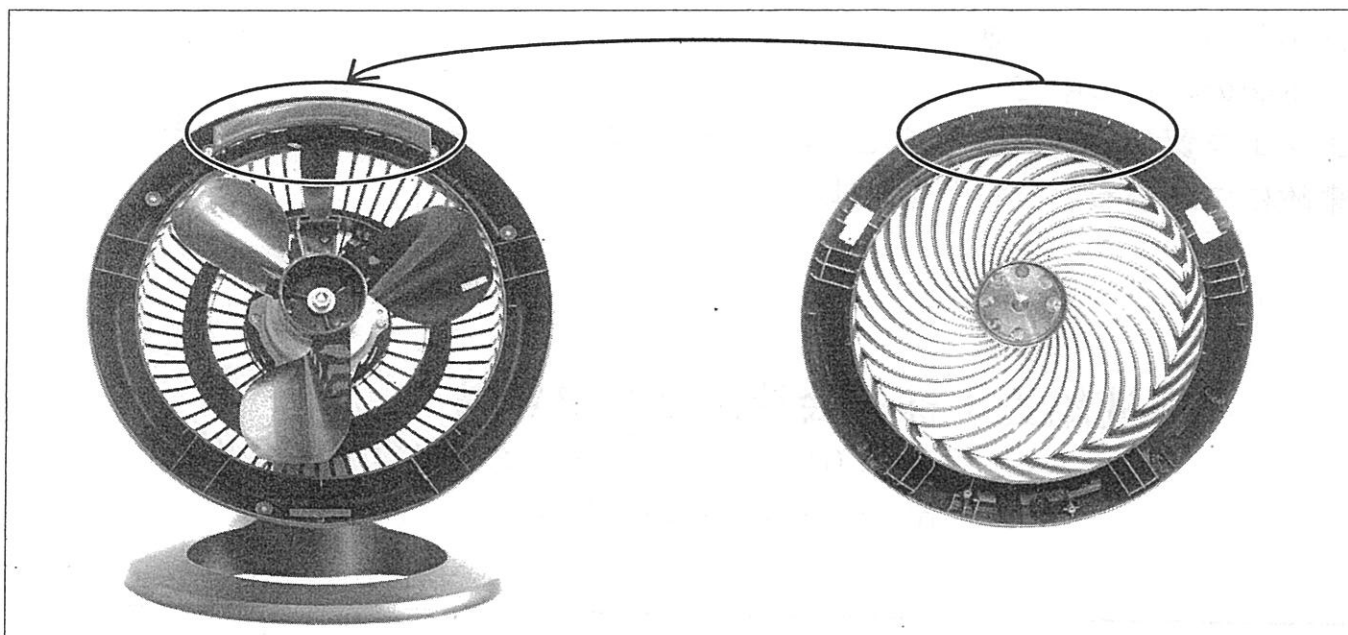
●吸気口の掃除

掃除機で吸気口に付着した汚れを落としてください。

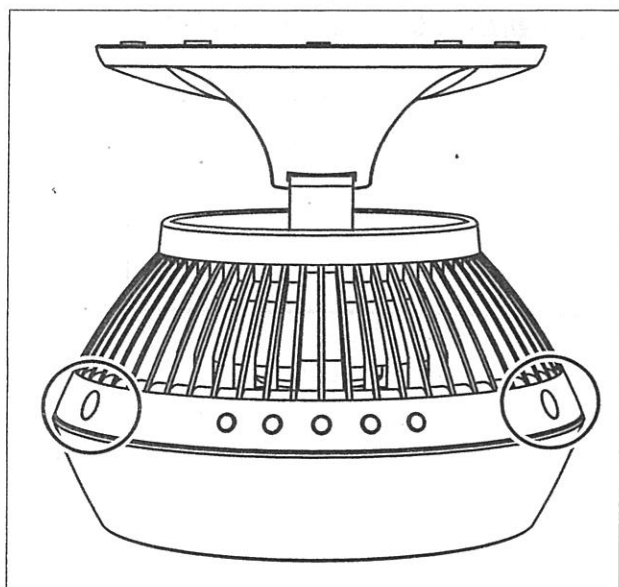
中央部分はモーターの冷却用空気の取り入れ口ですので、特にこまめに掃除をしてください。

●カバーの取り付け方

本体背面上部にある突起にカバーの上部を合わせて、カバーを本体に取り付けてください。【図4】カバーを下にして本体を置き、3か所をねじで留めてください。【図5】本体を下に向ける時は、お取り扱いに十分ご注意ください。



【図4】



【図5】

注意 カバー取り付け後は、しっかり固定されているかどうか再度確認してからご使用ください。

ご使用上の注意

この商品は非常に大量の空気を吸い込みますので、月に一度はお手入れもかねて異常がないかどうかご確認ください。

もし、下記の症状の中で一つでも当てはまるものがありましたら、直ちに株式会社エヌエフ貿易までご連絡ください。そのまま使用を続けると、火災等の重大事故につながるおそれがあります。

連絡先：株式会社エヌエフ貿易

Tel：0120-390-747／Fax：0120-390-748

<http://www.vornado.jp>

- モーターからうなるような異常な音がする。
- スイッチを入れても、羽根が正常に動かない。
- 電源コードに触れたり、折り曲げたりした時、動いたり動かなかったりすることがある。
- 焦げ臭いにおいがする。
- モーターが異常に熱くなる。
- 羽根が異常な音を出しながら回っている。
- 羽根の回転が遅くなった。

製品仕様

モデル番号	660-JP							
色	黒							
電圧 (V)	100							
周波数 (Hz)	60				50			
回転速度	ターボ	強	中	弱	ターボ	強	中	弱
消費電力 (W)	53	43	36	29	46	40	34	29
回転数 (rpm)	1350	1100	850	650	1250	1100	950	750
最大風量	15.85	12.74	9.34	6.93	14.86	12.74	10.47	7.78
風量調節スイッチ	ターボ/強/中/弱の4段階							
幅×奥行×高さ (cm)	30×35×38							
重量 (kg)	3.3							
適用床面積 (畳)	6～35畳まで							



梱包時PPバンドの使用方法

①



輪をつくる。

②



つくった輪をストッパーに通す。

③



1本の足を輪の中に折りたたむ。

④



バンドを矢印の方向に引っ張る。

⑤



荷物に回したもう片方のバンドも同様に通す。

⑥



ひもを両端に引っ張り、しっかり締める。